

# オレゴン州 からのお知らせ

## 事業主と従業員の 健康保険

## 事業主と従業員のための お手頃な保険に加入する

オレゴン州はHealthCare.govと協力し、オレゴン州民の医療保険加入を支援しています。

保険に問題がありますか？

保険加入後に問題が生じた場合は、オレゴン州金融規制局に連絡してください。

### ウェブサイト

[orhim.info/DFRcomplaint](http://orhim.info/DFRcomplaint)

### 電話

888-877-4894 (フリーダイヤル)

### Eメール

[DFR.InsuranceHelp@dcbs.oregon.gov](mailto:DFR.InsuranceHelp@dcbs.oregon.gov)

その他の言語またはフォーマット

スペイン語、ロシア語、ベトナム語、簡体字中国語、繁体字中国語、拡大印刷、またはその他のフォーマットでこの情報を請求するには、月曜日から金曜日の午前8時から午後5時の間に **855-268-3767** (フリーダイヤル) にお電話ください。



小規模事業者向けガイド

Visit [OregonHealthCare.gov](http://OregonHealthCare.gov)

規模の大小を問わず、どの企業も健康な従業員を必要としていますが、小規模事業者は独自の課題を抱えています。オレゴン州の小規模事業者向け健康保険制度 (SHOP) は、オレゴン州の小規模事業者と非営利団体を対象に、従業員に対する低価格での健康保険の提供をサポートしています。

### 従業員がいない場合は？ HealthCare.govに登録する

従業員がいない場合は、HealthCare.govの健康保険プランの対象である可能性があります。HealthCare.govでは、プランへの加入や比較検討をすることができます。

HealthCare.govは、保険料の支払いや、自己負担額、控除額などの自己負担費用を対象とする税額控除を受けられる唯一のマーケットプレイスです。

加入するには、HealthCare.govへアクセス、または**800-318-2596** (フリーダイヤル) へお電話ください。OregonHealthCare.govにアクセス、または**855-268-3767** (フリーダイヤル) に電話すると、無料で保険加入の対面サポートを受けることも可能です。

また、オレゴン州在住の低所得者を対象とした無料または低価格の保険商品を提供するオレゴンヘルスプラン (Oregon Health Plan, OHP) の対象者である可能性もあります。

利用できる保険、プランやお得な情報については、OregonHealthCare.govでご確認ください。

以下の重要な日程を逃さないでください。

**11月1日**

プランの加入、更新、変更の開始日

**1月15日**

プランの加入、更新、変更の最終日

### 次のご加入チャンス

人生における重要な変化があった場合、特別加入期間の対象となる場合があります。これには、出産、結婚、離婚、収入の変化などの変化が含まれます。詳細については、HealthCare.govにアクセスしてください。



## 従業員がいて、保険を提供したい場合は？

保険代理店や保険会社と協力して、従業員に適切な団体保険を提供することができます。特定の小規模事業者は、認定済みのプランを購入する場合、保険料の支払いに税額控除を受けられる可能性があります。

従業員に対して健康保険を提供しない場合、HealthCare.govから個人の保険に加入することを推奨できます。ここでは、従業員が保険費用の支払いに対して資金援助を受けられる可能性があります。

### 小規模事業者健康保険税額控除の対象

内国歳入庁 (IRS) の小規模事業者健康保険税額控除は、対象の小規模事業者が従業員に健康保険を提供するための費用を抑えるのに役立ちます。オレゴン州の小規模事業者がこの税額控除を受けるには、以下の最低基準を満たしている必要があります。

- フルタイムの従業員(FTE)が25人未満である（事業主/共同経営者の家族、または勤務日数が課税年度の120日未満である季節労働者は除く）
- 従業員1人あたりの平均年間給与が56,000ドル以下である
- フルタイム従業員の保険費用のうち、少なくとも50パーセントを支払っている
- 参加している保険会社で認定済みの医療プランまたは歯科プランを購入している

詳細については、[OregonHealthCare.gov](https://www.oregonhealthcare.gov)でご確認ください。

## 従業員が保険の提供を拒否した場合は？

提供する保険プランが価格の低さおよび補償範囲において一定の基準を満たしているにも関わらず、従業員が加入を拒否した場合、従業員は一般加入期間（11月1日～1月15日）であればHealthCare.govからプランに加入することができます。従業員には、資金援助を受けることはできないと伝えてください。

### SHOPの対象範囲

オレゴン州にある従業員が1～50人の小規模事業者は、参加している保険会社の1社から認証済みのプランを直接購入できます。フルタイムの正社員が25人未満の小規模事業者は、小規模事業者健康保険税控除を受けられる場合があります。SHOPの対象となる企業の条件：

- SHOPのサービス区域内に事務所または従業員の作業場がある
- フルタイム従業員が50人以下である
- すべてのフルタイム従業員（週30時間以上勤務）に補償を提供している
- フルタイム従業員の少なくとも70パーセントがSHOPプランで加入している別の雇用主のプラン、メディケア、メディケイ

## 従業員に保険を提供する必要があるか？

フルタイムの従業員 (FTE) が50人未満の場合、保険を提供する必要はなく、提供していないことについて罰金を課せられることはありません。50人以上のフルタイム従業員を雇用している事業主は、従業員に最低補償基準を満たす低価格の健康保険の補償を提供しない場合、罰金の対象となる可能性があります。低価格の補償とは、保険料が従業員の年収の9.02パーセント以下（2025年時点）であることを意味します。

IRSによる罰金は、以下のように計算されます。

- 補償を提供していない場合：  
年間2,500ドル× (FTEの人数-30)
- 補償を提供しているが、低価格でない、または最低価格要件を満たしていない場合：上記の計算式と、3,750ドル× (前払い式保険料税額控除を受けているFTEの人数) のいずれか安い方

ド、軍人または退役軍人の制度で補償を受けている従業員は、上記の計算に含まれません。

(毎年11月15日から12月15日の間にSHOPの補償に加入する事業主は、この割合の要件を満たしていなくてもSHOPの補償を提供することができます。)

例えば、従業員50人のうち21人がHealthCare.govから補償を受けており、要件を満たす補償を提供していない場合、その事業主は50,000ドル（2,500ドル×20＝50,000ドル）の罰金を支払わなければなりません。雇用主の医療保険提供義務の支払いに関する詳細については、[irs.gov](https://www.irs.gov)にアクセスしてください。

### 従業員の配偶者および扶養家族に補償を提供する必要があるか？

いいえ。ただし、従業員の配偶者および扶養家族に健康保険を提供できない場合、かかる個人は健康保険の支払いに対して資金援助を受けられる可能性があります。資金援助を受けた場合、企業に課せられる追徴課税はありません。かかる個人は[HealthCare.gov](https://www.healthcare.gov)へアクセス、または**800-318-2596**（フリーダイヤル）へお電話することで加入できます。[OregonHealthCare.gov](https://www.oregonhealthcare.gov)へアクセス、または**855-268-3767**（フリーダイヤル）へ電話すると、適切なプランを見つけるため、お近くの保険専門家に相談することも可能です。

